

あなたの力を登米市で

# 市医療局職員を募集

Information 05

職種	採用予定人員	受験資格
看護師	15人程度	【免許保有者】昭和45年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込者】昭和55年4月2日以降に生まれ、平成32年3月31日までに卒業・免許取得見込みの人(※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています)

※採用予定人員は、変更することがあります。採用は、平成32年4月1日(免許・資格取得見込みの人は5月1日)の予定です

回数	試験日	受験申込受付期間	合格発表	試験項目	備考
第1回	5月26日(日)	4月17日(水)～5月16日(木)	6月7日(金)	小論文試験(1時間) 面接試験 健康診断 資格調査	郵送での申し込みは、受付期間中の消印のものに限ります
第2回	8月4日(日)	6月25日(火)～7月25日(木)	8月16日(金)		
第3回	10月13日(日)	9月3日(火)～10月3日(木)	10月25日(金)		

【試験会場】登米市民病院・地域医療連携センター(多目的ホール)

【受験申込書の配布】申込書は、医療局経営管理部経営管理課で配布します(午前8時30分～午後5時15分[平日])。郵便で請求する場合は、封筒の表に「看護師」「採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を記入した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください

※申込書は、医療局ホームページからダウンロードできます

【合格者の発表】市公式ホームページに受験番号を掲示し、受験者全員に結果を郵送で通知します

【合格から採用までの手続き】合格者は任用候補者名簿に登録し、登録者の中から採用者を決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】  
医療局経営管理部  
経営管理課(人事係)  
〒987-0511登米市迫町  
佐沼字下田中25番地  
(登米市民病院内)  
☎0220(21)6888

Information 07

# 市内事業者の ビジネスチャンスを支援

## 産業支援事業

実施することで売上高が増える見込みがある事業に対し支援します。

【対象者】市内事業者

【想定される取り組み】ホームページ作成、商談会への出席、店舗改修など

【補助対象経費】設備費、委託費、旅費、謝金、借り上げ料など

【補助率】補助対象経費の2分の1

【申請期間】通年  
※予算がなくなり次第受け付け終了

## 創業支援事業

市内で新たなビジネスや雇用を創出するため、創業時に必要な資金の一部を支援します。

【対象者】市内で平成32年3月までに新たな事業を開始する人

※すでに個人事業主で、新たな事業を開始する場合やフランチャイズチェーン店のオーナーなど、本社からの指示により事業を実施する場合は対象になりません

【対象経費】支援対象期間(交付決定後)平成32年3月16

日)の従業員の的人件費、店舗などの借り上げ料、設備費、仕入れ・材料費、委託費、旅費など

【補助率】補助対象経費の4分の3(上限225万円)

【支援対象の選考方法】ビジネスプランを提出いただき、審査会で選考。地域経済への波及効果、雇用創出効果の高いものを支援します

【支援件数】2件程度

【公募期限】5月31日(金)

## 技術習得支援事業

新たな事業へ踏み出す際や新たな技術を取得するための実践研修(海外研修を含む)を支援します。

【対象者】市内で平成32年3月までに新たな事業を開始する、または、新たな分野へ事業を展開する人

【補助対象経費】支援対象期間(交付決定後)平成32年3月31日)の研修参加負担金、各種申請費用、旅費、研修活動費、保険料など

【補助率】補助対象経費の4分の3(上限225万円)

【支援対象の選考方法】ビジネスプランを提出いただき、審査

会で選考。研修内容、地域経済への波及効果の高いものを支援します

【支援件数】1件程度

【公募期限】5月31日(金)

## 産学官連携研究開発等支援事業

市内事業者と大学などの学術機関が連携した先進的、実証的な製品・技術開発を支援します。

【対象者】市内の農業者、中小企業、小規模事業者など

【補助対象経費】市内事業者が大学などの学術機関と連携した先進的な製品、技術開発にかかる設備費、材料費、旅費、謝金、借り上げ料、分析経費など

【想定される取り組み】下請け製造、仕入れ販売専門事業者のオリジナル製品開発や研究開発など、活動領域を拡大させる開発など

【補助率】補助対象経費の3分の2(上限300万円)

【支援件数】1件程度

【公募期限】5月31日(金)

【申し込み・問い合わせ】産業経済部産業連携推進課(産業連携係)

☎0220(34)2549

✉sangyorenkei@city.tome.miyagijp

※事業の詳細は、市公式ホームページに掲載しています

Information 06

# あなたのCM作品を テレビで放映

東日本放送の主催で開催されている「みやぎふるさとCM大賞」。今年も広く市民の皆さんからの作品を募集しています。多数のご応募をお待ちしています。

## 【募集点数】1点

※応募多数の場合は、応募内容により選考します

【作品の内容】観光、物産、伝統、人物、歴史、自然など、登米市の自慢や魅力を表現した未発表の作品

【作品タイトル】25文字以内

【作品秒数】30秒

【作品企画】ビデオテープ(HDCAM・HDV)またはビデオデータ(AVI・MPEG2・MOVなど)

【応募資格】市内に在住または勤務する人や団体で、映像制作を職業としていない人ならどなたでも応募できます

【著作権】応募作品の著作権は市に帰属します

【応募方法】6月28日(金)までに①氏名団体の場合は団体名と代表者氏名②住所③電話番号④職業または学校(学年)⑤作品タイトル(仮称可)

⑥作品の大きな内容を任意の様式に記入の上、直接または電子メールでご連絡ください

【応募期限】作品は、9月13日(金)までに総務部市長公室広報広聴係へ提出してください

【制作費など】制作、編集、加工の費用は、全て応募者負担となります

【申し込み・問い合わせ】  
総務部市長公室(広報広聴係)  
☎0220(22)2090  
✉kohoh@city.tome.miyagijp



おめでとうございます  
祝100歳



鈴木 あいふさん  
(米山町 新町)  
大正8年3月26日生まれ

南方町松葉で8人きょうだいの末っ子として誕生した、あいふさん。20歳で結婚し、7人の子に恵まれました。

「家に帰ればおばあさんがいるというだけで安心します。若い頃に戦争などで苦労した分、毎日を楽しみながら長生きしてほしい」と孫の寿幸さん。あいふさんは「長生きできているのは、やりたいことをやらせてくれた家族のおかげ」と、周囲の支えに感謝していました。



佐野 ちよ子さん  
(南方町 板倉)  
大正8年3月28日生まれ

ちよ子さんは、19歳で源三郎さんと結婚し、農業と和裁しながら4人の子を育て上げました。手芸が得意で、本を見て作り方を勉強した「簪置き」は、いろんな人たちに贈っては喜ばれています。

長寿の秘訣は「娘たちからの気合い入れ」と笑うちよ子さんに、ひ孫の菜里さんと朱里さんも「世界一の長寿を目標に、健康で200歳まで長生きして」と気合いを入れていました。



田代 輝子さん  
(南方町 菅野谷地上)  
大正8年3月30日生まれ

輝子さんは、海軍に入隊していた正典さんが南方町に帰省した時にお見合いし、22歳で米山町板倉から嫁いできました。新婚生活を送った横須賀で、軍艦を案内してもらったことは一番の思い出と振り返ります。正典さんが出航すると南方に戻り、農業に励みながら、4人の子を育てました。

長寿の秘訣は、自分の歯でなんでも食べること。家族は「元気でもっともっと長生きしてほしい」と話していました。